

＜小田原市の目指す子どもの姿＞  
未来を創るたくましい子ども

**社会力の育成（聴く力・関わる力）**

社会力とは、「人の話に耳を傾け、共感的に理解し、自分の考えと比べながら、新しい考えを創り出していこうとする力、他者と協働する力」と理解する。その育成のために、幼児教育の場面では、幼児の自己肯定感や主体性を育み、社会性の基礎の習得や基礎体力の向上を図るなど、保育の充実に努める中で、互いの良さに気づき、認め合える関係をつくる。

＜幼稚園教育目標＞  
認め合い育ち合う子どもの育成

＜目指す幼稚園の姿＞

一人一人が輝く  
保護者や地域から愛される幼稚園

＜目指す幼児の姿＞

自ら関わることを楽しめる子  
粘り強く頑張れる子  
自分も友達も大切にできる子

重点課題と指導の方針

子どもの発達や特性に応じた教育活動

- “ひと・こと・もの”など、身の回りの環境に積極的に関わり経験を重ねる活動内容の実践
- 興味関心をもち、試行錯誤しながら**学びに向かう芽**を培う環境の工夫
- 遊びを通した、**体力・運動能力の向上**
- 様々な環境に触れ、五感を通して**心の豊かさを育む**環境の工夫
- 地域環境や自然環境を活かし、取り入れた遊びの展開
- 栽培、飼育活動を通した**命の学び**
- 基本的生活習慣、衛生習慣の確立**
- 安全教育の推進**（防災・防犯・交通安全・感染予防等）



3つの「あ」の取り組み

㊦いさつ ㊦んぜん ㊦りがとう

保護者・地域との連携

- 幼児の成長をともに喜び協力し合える**信頼関係の構築**
- 幼児理解・幼稚園理解と家庭教育の推進**
  - ・情報発信、教育相談の充実
  - ・家庭とつながる活動の展開
  - ・楽しみながら参加できる PTA 活動の工夫
- 幼児の学びをつなげる**小学校との連携**
- 保護者支援・子育て支援の充実**
- 地域・専門機関との連携や活用
- スクールボランティアの活用

教職員の資質・能力の向上

- 一人一人の発達や特性を捉えたきめ細やかな援助**
  - ・教育課程、指導計画、アプローチカリキュラム、支援計画等、実態に応じた見直しと立案
- 幼児の思いに寄り添うインクルーシブ教育の推進**
- ICTの活用や事務分掌の精査による**効率的な仕事の推進**
- チーム保育の実践**
- 公開保育研究**並びに自己課題に対する研究の推進 自己研鑽による**保育スキルの向上**